

第 50 回 医療薬学公開シンポジウム開催報告

実行委員長 富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）

藤 秀人

平成 25 年 11 月 17 日（日）に富山大学黒田講堂において、日本医療薬学会主催、富山県薬剤師会、富山県病院薬剤師会および富山大学薬学部共催、富山県後援で、「第 50 回日本医療薬学会医療薬学公開シンポジウム」を開催しました。当日は、気温 20 度、雲ひとつない清々しい秋の天候のもと、151 名（大学教員 11 名、病院薬剤師 86 名、薬局薬剤師 27 名、薬学部生 17 名、行政・企業・その他 10 名）もの参加者となりました。

本シンポジウムのテーマは、「チームで守る患者の笑顔ー多職種・多施設連携によるチーム医療・地域医療における薬剤師の役割ー」としました。医療現場における薬剤師の役割は、近年大きく変化しています。病院薬剤部内や保険薬局内での医薬品の受け渡しにとどまらず、病院では病棟活動、保険薬局では在宅医療など、医師や看護師、ホームヘルパーなど様々な職種の人たちと連携を取る必要が出てきました。また、患者は、一つの医療機関で外来治療を受けたり、長期間の入院治療を受けたりするだけでなく、ときに他の医療施設へと転院・転科し治療を受けることになります。このような中で、病院における薬剤師、保険薬局における薬剤師が、患者個々の治療にどのように向き合い、対応していくべきかを議論することを目的としました。

まず、特別講演として、厚生労働省医薬食品局審理管理課の益山光一課長補佐より「多職種・多施設連携によるチーム医療・地域医療で活躍する薬剤師に期待すること」について、薬剤師の地域医療やチーム医療における今後の課題や展望、ならびにこれらの事業に関わる薬剤師へ期待することなどについてご講演いただきました。

ランチョンセミナーおよびスイーツセミナーでは、院内における他職種でのチーム医療や病診連携による地域医療のネットワークを構築し、関節リウマチ治療にあたられておられる佐世保中央病院の植木幸孝院長と岐阜県において薬業連携を基盤とした地域医療を推進してこられた岐阜県総合医療センターの遠藤秀治副院長兼薬剤センター部長よりご講演いただきました。

シンポジウムでは、兵庫医科大学病院薬剤部の高橋佳子先生より「多施設・多職種で行うチーム医療ー感染制御に携わる薬剤師の育成ー」についての講演があり、感染制御チームの多職種連携および地域・地区で実践している教育プログラムを示していただきました。また、富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）の田辺公一特命助教からは、「多種チーム協働のススメー複数の医療チームに関わった経験からー」について、特に褥瘡管理に関わった経験から、緩和医療チーム、感染制御チームおよび栄養管理チームとの連携について語っていただきました。長崎県薬剤師会の宮崎長一郎会長からは、「医療連携ネットワーク「あじさいネット」への薬剤師の参加と活用」と題して、富山県薬剤師会の見澤哲郎常任理事からは、「新川医療圏の在宅医療における ICT を活用した多職種連携について」と題して、病診・薬業連携の実例をそれぞれの情報共有ツールを介してご紹介いただきました。総合討論では、チーム医療および地域医療で活躍する薬剤師の連携評価をどのように実施していくべきかなど、活発な討論が行われ、大学教員も含め、評価方法を具現化し、それを統一化することを確認しつつ閉会いたしました。

最後に、運営にあたりご理解ご協力いただきました多くの関係者各位に厚く御礼申し上げます。

第 50 回日本医療薬学会医療薬学公開シンポジウム概要

チームで守る患者の笑顔

—多職種・多施設連携によるチーム医療・地域医療における薬剤師の役割—

日 時	平成 25 年 11 月 17 日（日） 10:00～16:30
場 所	富山大学 黒田講堂 〒930-8555 富山市五福 3190 番地
主 催	一般社団法人日本医療薬学会
共 催	公益社団法人富山県薬剤師会、富山県病院薬剤師会、富山大学薬学部
後 援	富山県
対 象	薬剤師、大学教員、薬学生および医療関係者等
参加費	500 円

10:30	開会の辞	実行委員長	藤秀人
10:40	特別講演		
	座長		
	富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）医療薬学研究室 教授		藤秀人
	「多職種・多施設連携によるチーム医療・地域医療で活躍する薬剤師に期待すること」		
	厚生労働省医薬食品局審理管理課 課長補佐		益山 光一
12:00	ランチョンセミナー		
	座長		
	富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）医療薬学研究室 教授		藤秀人
	「多職種がリウマチ診療にもたらしたもの—チーム医療と医療連携—」		
	佐世保中央病院 院長		植木幸孝
13:15:	シンポジウム（発表 25 分、総合討論 20 分）		
	座長		
	富山大学附属病院薬剤部 准教授・副薬剤部長		加藤 敦
	富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）医療薬学研究室 准教授		辻泰弘
	1. 「多施設・多職種で行うチーム医療—感染制御に携わる薬剤師の育成—」		
	兵庫医科大学病院薬剤部		高橋佳子
	2. 「多種チーム協働のススメ—複数の医療チームに関わった経験から—」		
	富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）特命助教		田辺公一
	3. 「医療連携ネットワーク「あじさいネット」への薬剤師の参加と活用」		
	長崎県薬剤師会 会長		宮崎 長一郎
	4. 「新川医療圏の在宅医療における ICT を活用した多職種連携について」		
	富山県薬剤師会 常任理事		見澤 哲郎

15:30 スイーツセミナー

座長

富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）医療薬学研究室 准教授

辻泰弘

「岐阜県における薬薬連携の取り組みー地域ぐるみの薬薬連携を目指してー」

岐阜県総合医療センター 副院長兼薬剤センター長 遠藤 秀治

16:30 閉会の辞

実行委員長

藤秀人

参加者数

151名（大学教員 11名、病院薬剤師 86名、薬局薬剤師 27名、薬学部生 17名、
行政・企業・その他 10名）